

# 消防学校だより

令和3年9月・10月号

発行年月日 令和3年10月29日  
発行 宮崎県消防学校

## 初任科(体力測定)

9月3日(金)入校して2回目の体力測定を実施しました。

この約半年の間、訓練中はもちろんですが課業後などを含め、各々が目標に向かって体力の向上を行っており、その成果が現れたと思います。消防士として現場で働くならば、自らの体重はしっかりと支えられ、持ち上げられるように、在職中は体力の向上と維持を図るとともに怪我の防止にも心掛けてください。

苦しいときは、なぜ消防士をめざしたのか思い出し、自らを鼓舞してください。



## 初任科

9月7日(火)、初任科生活もわずかとなったこの時期、一期先輩の宮崎市消防局 澤野 大夢 消防士(初任科65期生)から、自分自身の経験をもとに、「この時期にやるべき事、やっておいた方が良かったと思うこと」を含め、消防署の勤務について話していただきました。卒業を間近に控えるこの時期での今回の話しは初任科生にとって、とても参考になったと思います。



## 初任科(夜間訓練)

9月9日(木)、夜間訓練を実施しました。夜間という視野が悪い中での活動は、昼間の明るい中で行う訓練以上に危険が存在します。

これまでで行ってきた基本的な動作を、当たり前、馬鹿にせず、ちゃんとやる事で安全確実に迅速な消防活動に繋がる事を再確認できたと思います。



## 初任科(非常呼集)

9月10日(金)、非常呼集を行いました。早朝の呼集でしたが、起床から防火衣着装、集合と以前に比べ早く行えました。

卒業すると、いつ発生するか分からない災害に備えなければなりません。常在危機の意識を持ち、慌てず、安全迅速な行動が取れる様に・・・



## 初任科(防災救急航空隊)

9月13日(月)、県防災救急航空センターで校外研修を実施しました。まず、航空隊の築島伸明隊長より航空隊の運用や機材の諸元等について講義を受けた後、ヘリコプターの誘導のやり方や、待機中のヘリの見学をさせていただきました。受入環境の厳しい中での対応ありがとうございました。



## 初任科(卒業)

10月1日(金)、第66期初任科生の卒業式を挙行了いたしました。

新型コロナウイルスの拡大等で、行事や学校生活に様々な拘束のあるなか、半年間の厳しい教育訓練を乗り越え28名全員が無事に卒業を向かえました。これから消防士としての勤務がはじまりますが、各地域でしっかりと根を張り、各消防(局)本部の組織の一員として、住民の負託に応える事ができる志の高い消防士となる事を心から願っています。



## 防火訓練研修(宮崎市新規採用職員)

今年度採用された宮崎市職員の防火訓練研修を10月5日(火)・6日(水)並びに10月11日(月)・12日(火)の各2日間を2回実施しました。

研修では、規律訓練や消火器取扱い訓練、並びに屋内消火栓取扱いなどの初期消火や、暗中避難訓練、心肺蘇生法や傷病者搬送など10月とは思えない暑さの中、訓練を行いました。

1回目入校生(26名)



2回目入校生(42名)



## 防火訓練研修(延岡市新規採用職員)

10月14日(木)・15日(金)の2日間で今年度採用された延岡市新規採用職員の防火訓練を実施しました。

2日間の研修は、延岡からの通学ということで大変だったと思いますが、規律訓練や消火器取扱い訓練、並びに屋内消火栓取扱いなどの初期消火や、暗中避難訓練、心肺蘇生法や傷病者搬送などを行いました。

また、今年度10月1日に初任科を卒業した消防吏員も参加しており、延岡市の同期と絆を深められたことと思います。



## 第27期救急科（入校）

10月20日（水）、第27期救急科が始まり県内6消防本部から27名が入校しました。これから12月15日（水）までの約2か月間にわたり解剖学や生理学などの座学をはじめ、救急業務の運用体制などの救急業務を行う上で必要となる法的基礎等、様々な知識を習得します。

昨今の、新型コロナウイルス感染症等対策をはじめ、救急隊員は常に各種病原体から感染の危険があります。また、救急隊員が感染した場合、他の傷病者へ2次感染させるおそれがあることから、感染防止対策の確立も極めて重要な課題と捉え、救急業務を実施する必要があります。今後、様々な環境の変化の中で消防職員として高い志を持ち、住民の付託に応えられる知識と技術を身に付けてください。



## 消防団普通科（1次）

10月21日（木）・22日（金）の2日間で普通科1次の教育訓練を実施しました。訓練では心肺蘇生法や患者搬送法、初期消火訓練及び小型消防ポンプを使用した放水訓練を実施しました。これからの消防団には女性の力が不可欠です。今後、各地域での活躍を期待します。



## 消防団普通科(2次)

10月23日（土）・24日（日）の2日間で普通科2次を実施しました。消防団を取り巻く環境も変化しており、変化に順応しなければならない部分もありますが、消防精神、消防一家としての仲間意識は変えてはならないと思います。基礎訓練をととして宮崎県の消防団として一致団結出来たと思います。



## 消防団普通科(3次)

10月26日（火）・27日（水）の二日間で消防団普通科3次を実施しました。

ホース延長訓練や、訓練礼式、心肺蘇生法などの訓練を実施しましたが、学生4名に教官が2名ということで、非常に中身の濃いものとなりました。



## 11月の主な行事

- 10月31日（日）～11月21日（日）冬期移動消防学校
- 11月24日（水）操法指導員研修
- 11月26日（金）消防団オフロードバイク取扱い研修
- 11月27日（土）消防団員救助用資器材技術講習
- 11月29日（月）～30日（火）消防団指揮幹部科（分団指揮）

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp